

M名張育成会 News

☆ Information

あけましておめでとうございます

旧年中のご愛読に心よりお礼申し上げます。
本年もどうか宜しくお願いいたします。
令和五年 元旦



発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者:市川知恵子 編集責任者:川出将規 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子

どんぐり育てて里山を豊かに!

植樹を通じて人と地域、里山がつながる自然共存の取組

就労訓練事業を行う名張育成会レインボークラブが中心となったネットワークで、どんぐりを苗木まで育てて里山に植樹し、将来にわたる自然共存につなげようという取組みを始めました。名付けて「名張育成会TSUNAGU(つなぐ)どんぐりプロジェクト」。初年度の目標は苗木1000本。そして近い将来、地域の方と一緒に活動できればと願っています。

国連が定めた、環境問題など17のゴールで持続可能な世界の実現を目指した「SDGs」に注目が集まっています。そのような折、名張育成会を支援くださっている方より、**林業と福祉の連携について学びを得る機会をいただき、そこで初めて里山の事を知り、地域と自然との共存を考える**ようになりました。

まず学んだことは、**里山を豊かにして、次世代につないでいくことの大切さ**。里山は水質浄化作用や保水力を持ち、特有生物の生息・生育環境の維持、また食料や自然資源の供給、良好な景観や文化伝承の観点からも重要な地です(*4)。そこで、**名張育成会でできることはないか**検討しました。



みはた虹の丘子ども園や放課後等デイサービスゆうらの子ども達も、どんぐりを育てています。

幸いなことに、名張育成会の敷地内には、**コナラ(*2)**など広葉樹を中心とした自然が残っています。また、子どもから大人までの多くの人が集まっています。まず身近な資源に目を向け、**どんぐりを集めて苗木まで育て、里山に植樹して自然共存につなげるという取組み**を行うことにしました。

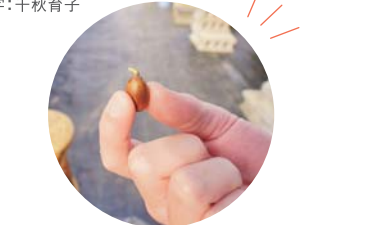
早速、**ボランティア(*3)**としてお手伝いいただける方が現れ、里山管理を行っている**美旗春日の森(*1)**から大量のどんぐりが提供されたほか、名張に本社がある**山名産業(*5)**から自社製造しているネットの無償提供とビニールハウスでの設置支援、また**三重県林業研究所、伊賀農林事務所**といった行政機関からも協力の申し出をいただき、**地域でのつながり**が広がりつつあります。



美旗春日の森(*1)で拾うアラカシ(*2)のどんぐり。1回で300個以上拾うことができました!



山名産業(*5)からネットを無償提供され、設置支援いただいたビニールハウスで、色々な育て方を実験しています。



① 美旗春日の森(*1)で自生したアラカシ(*2)の幼木。この木がどんぐりを宿すのに10年以上かかるのです。



名張育成会敷地の**コナラ(*2)**。高さが7~8mほどあり、この木からも多くのどんぐりが採れました。

近い将来には**地域の方や様々な分野の方たちと一緒に年輪のように活動を重ねて未来につなげる**。地道で息の長い取組みになればと願っています。

文中の敬称は略させていただきます。(※)は裏面で説明しています。

取材:広報委員会

新年 おめでとうございます。

3年を超えた世界的コロナ感染ですが、私たちの事業所でも複数感染拡大が起こり、ご利用者やご家族に辛い思いやご心配をおかけいたしました。旧年のことではありますが、あらためてその事態に対するご理解とご協力を賜りましたこと、感謝申し上げます。

まだ第8波のピークに至っていないということですので、今後も対応に全力を挙げてまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

居住系の事業所の感染拡大は、どこの施設もご苦労されていることですが、あっという間に職員の「濃厚接触」「陽性」により支援体制が危くなります。命と生活を守る使命を持つ居住系事業所は当然のことですが一日も休むことはできません。支援を続けるためにありとあらゆる協力を通所事業所にも要請し、なんとか切り抜けることができているのが現状です。

そこに、踏ん張って支援を続けてくれる職員ひとりひとりの不安や苦労や葛藤などに思いを寄せながら、「お願ひします。」と指示する管理者の心中も辛いものがあったらうと思います。いくつかの感染時期を経過し、三重県のクラスター班の指導も頂きながらノウハウの蓄積ができ、年末に感染が沈静化してきたことは幸いでした。

法人の全職員に心からのリスペクトと感謝を送りたいと思っています。

2023年はどんな年になるでしょうか。大きな社会的潮流にあらがうことは難しくても、私たちは私たちの仕事を確実に誠実に実践していかなければならないと思っています。だからこそ、感染の最中にさえ、事業計画で目指したことを封じることなく、どの事業所も努力を重ねてくれました。支援力を向上させるための取り組みも、途切れることなく取り組んでいます。植えた木の実が発芽して苗木になり成木になるためには、数年単位の時間が必要なように、私たちの実践力もまだ発芽の段階かもしれません。

しかしながら、きっと芽吹き、苗木として成長していただくということが予測できるような年明けです。

きっといい年になる、そう思っています。

去年も書きましたが、利用者のおひとりおひとりに寄り添い、一緒に時間を重ねていくこと、そしてその過程で自らをも大切に思い、いとおしむことができる組織を目指します。

どうぞ今年もご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げますとともに皆様のご多幸をご祈念申し上げます。

令和5年元旦

社会福祉法人名張育成会理事長 市川知恵子

(表面より)

地域の支えをいただきながら、活動をつなげています。



ボランティアとしてお手伝いいただいている山本剛さん(左)と、(有)山名産業の久保貴洋さん(右)。エネルギーな活動でプロジェクトの前線を支えています。



「名張育成会TSUNAGU(つなぐ)どんぐりプロジェクト」では、既に色々な方からご支援をいただき活動を進めています。この伊賀の地で森林の働きを活性化させ、安心・安全な地域づくりに取り組んでまいります。子どもから大人まで年齢を問わず行えるこの活動を、一緒に取り組みませんか。ぜひお声がけください。どうかよろしくお願いいたします。

- (*1)美旗春日の森:グリーンボランティア「森林づくり三重」に所属している環境保護団体です。
- (*2)どんぐりの仲間:葉が広く平たい形をしている広葉樹の内、どんぐりの仲間は約20種類。代表的なブナその他、アラカシ、マテバシイ、コナラなどがあります。
- (*3)ボランティアとして活動いただいている山本剛さんは、林業関係の会社に勤めながらお手伝いをしてれています。
- (*4)環境省HP「里地里山の保全・活用」より一部引用 <https://www.env.go.jp/nature/satoyama/top.html>
- (*5)山名産業:名張市に本社を置く、ネット各種&自動車用シートワイヤ専門メーカー。

〒518-0615
名張市美旗中村2326番地
社会福祉法人名張育成会レインボウクラブ
電話:0595-67-4188
Email:rainbowclub@n-ikuseien.jp
Instagram:<https://www.instagram.com/tsunagudonguri/>



虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか! 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271